

事務事業名 環境衛生推進員運営事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：366

施策：	23	循環型・低炭素社会の構築	財務コード	01040106-01-00
基本事業：	05	環境保全活動の推進	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	環境保全活動を行っている市民数 環境保全活動を行っている事業所数		担当課	環境課
			担当係	環境保全・廃棄物



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成04年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
環境衛生推進員（各行政区に1名ずつ、計82名）			環境衛生推進員を各行政区に1人ずつ委嘱する。（合計82名） 報酬額 1人10,000円/年間 事務費 1行政区 10,000円 + (@150円*世帯数) /年間						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			環境衛生推進員の職務 地域の環境衛生行政に対する意見、要望等の連絡調整に関すること。 ごみの分別、搬出期日等のごみの出し方の実践・指導に関すること。 資源ごみ集団回収によるごみの減量、再利用及び再資源化の実践、指導及び推進に関すること。 ごみゼロ運動の実践及び指導に関すること。 その他環境衛生に関する普及、啓発、指導及び推進に関すること						
環境衛生推進員が地域のリーダーとなり、各地域の環境施策を地域住民と協力し推進する。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
環境衛生推進員が地域で実施した活動の項目数		個	5	3.7	6	3.5			6
ごみゼロ運動参加者数		人	20,220	33,726	33,000	33,000			33,000
5. コスト									
事業費		計	千円	8,360	8,345	8,468	8,626		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	8,360	8,345	8,468	8,626		
正職員人工数		人工	0.3	0.3	0.3	0.4			
正職員人件費		千円	2,399	2,427	2,420	3,194			
トータルコスト(事業費 + 正職員人件費)		千円	10,759	10,772	10,888	11,820			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない (停滞・低下)	地域で調整、指導、伝達していただいていることから、直接、市に要望等があがることなく、事務量の軽減や問題の早期解決に結びついていると考えている。 環境衛生推進員が地域で実施した活動の項目数が8項目から5項目へと変更した。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
令和2年地方公務員法改正									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
市民と市が連絡・調整、指導・実践しながら、さまざまな環境事業を効率よく進めていくために平成4年に制度を創設。当初、ごみ収集ルールの変革期であり「ごみの出し方」などを地域で指導するリーダーが必要であった。平成27年 規則全部改正 協力員設置の廃止									